

## 安全データシート

## エチルベンゼン

改訂日: 2024-05-09 版番号: 1

## 1. 化学品及び会社情報

## 製品識別子

製品名	: エチルベンゼン
CB番号	: CB4672779
CAS	: 100-41-4
EINECS番号	: 202-849-4
同義語	: エチルベンゼン

## 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途	: スチレンモノマー合成原料、有機合成原料、塗料・インキ・接着剤溶剤 / スチレンモノマー原料、有機合成原料、溶剤、ラッカーの希釈剤 (NITE-CHRIPより引用)
推奨されない用途	: なし

## 会社ID

会社名	: Chemicalbook
住所	: 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟
電話	: 400-158-6606

## 2. 危険有害性の要約

## 2.1 GHS分類

特定標的臓器毒性（反復ばく露）（区分2）、聴力器官, H373

誤えん有害性（区分1）、H304

水生環境有害性 短期（急性）（区分2）、H401

水生環境有害性 長期（慢性）（区分3）、H412

このセクションで言及されたH-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。

急性毒性, 吸入（区分4）、H332

引火性液体（区分2）、H225

## 2.2 注意書きも含むGHSラベル要素

## 絵表示

GHS06	GHS08

## 注意喚起語

危険

#### 危険有害性情報

H401 水生生物に毒性。

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器(聴力器官)の障害のおそれ。

H332 吸入すると有害。

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H225 引火性の高い液体及び蒸気。

#### 注意書き

#### 安全対策

P240 容器を接地しアースをとること。

P260 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

P280 保護手袋 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器 / 機器】を使用すること。

P233 容器を密閉しておくこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

#### 応急措置

P301 + P310 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

P303 + P361 + P353 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P331 無理に吐かせないこと。

P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 保管

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

#### 廃棄

P501 内容物 / 容器を承認された処理施設に廃棄すること。

### 2.3 他の危険有害性

なし

---

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 化学物質
化学特性(示性式、構造式等)	: C <sub>8</sub> H <sub>10</sub>
分子量	: 106.17 g/mol
CAS番号	: 100-41-4
EC番号	: 202-849-4
化審法官報公示番号	: 3-28
安衛法官報公示番号	: -

---

## 4. 応急措置

### 4.1 必要な応急手当

データなし

### 4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている

### 4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

---

## 5. 火災時の措置

### 5.1 消火剤

使ってはならない消火剤

本物質/混合物に対する消火剤の制限なし

適切な消火剤

水 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 泡 粉末

### 5.2 特有の危険有害性

炭素酸化物

可燃性液体。

### 5.3 消防士へのアドバイス

データなし

### 5.4 詳細情報

データなし

---

## 6. 漏出時の措置

### 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

個人保護については項目 8 を参照する。

### 6.2 環境に対する注意事項

データなし

### 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤 (例えば、砂、土、珪藻土、パーミキュライト) で吸収し、地域/国家の規則 (項目 13 を参照) に従い廃棄するために容器に移す。

## 6.4 参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 7.1 安全な取扱いのための予防措置

注意事項は項目2.2を参照。

### 7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

吸湿性あり保管クラス保管クラス (ドイツ) (TRGS 510): 3: 可燃性液体

### 7.3 特定の最終用途

項目1.2に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 8.1 管理濃度

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

ACL: 20 ppm - 作業環境評価基準、健康障害防止指

### 8.2 曝露防止

#### 保護具

皮膚及び身体の保護具

本推奨は、当社発行の安全データシートに記載されている製品およびその指定の使用法のみ  
に適用される。溶解、他の物質との混合、およびEN374に記載の逸脱条件での使用については、

CE認証手袋のサプライヤに問い合わせのこと(例. KCL GmbH, D-36124 Eichenzell, Internet:

[www.kcl.de](http://www.kcl.de))

フルコンタクト

材質: バイトン®

最小厚: 0.7 mm

破過時間: 480 min

試験物質: Vitoject? (KCL 890 / Aldrich Z677698, Size M)

本推奨は、当社発行の安全データシートに記載されている製品およびその指定の使用法のみ  
に適用される。溶解、他の物質との混合、およびEN374に記載の逸脱条件での使用については、

CE認証手袋のサプライヤに問い合わせのこと(例. KCL GmbH, D-36124 Eichenzell, Internet:

[www.kcl.de](http://www.kcl.de))

飛沫への接触

材質: ニトリルゴム

最小厚: 0.4 mm

破過時間: 10 min

試験物質: Camatril? (KCL 730 / Aldrich Z677442, Size M)

呼吸用保護具

気化ガス/エアロゾル発生時に必要 次の規格に準拠しているフィルター式呼吸器保護具を推奨します。DIN EN 143、DIN 14387および使用済み呼吸器保護システムに関連する他の付属規格。

環境暴露の制御

製品を排水施設に流してはならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

### Information on basic physicochemical properties

物理状態	液体
色	無色
臭い	芳香臭
融点 / 凝固点	融点 / 範囲: -95 °C - lit.
沸点, 初留点及び沸騰範囲	136 °C - lit.
可燃性 (固体、気体)	データなし
引火上限/下限または爆	爆発範囲の上限: 6.7 %(V)
発限界	爆発範囲の下限: 1 %(V)
引火点	23 °C - 密閉式引火点試験 - 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A.9
自然発火温度	430 °Cat 1,013 hPa
分解温度	データなし
pH	データなし
粘度	動粘度 (動粘性率): 0.773 mm <sup>2</sup> /s at 20 °C - OECD 試験ガイドライン114粘度(粘性率): データなし
水溶性	0.2 gm/l at 25 °C - 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A.6- 僅かに溶ける
n-オクタノール / 水分	Pow. 4,170; log Pow. 3.6 at 20 °C - 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付
配係数 (log 値)	属書, A.8
蒸気圧	9.52 hPa at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 104
密度	0.867 g/mL at 25 °C - lit.
比重	0.86 - 0.87 at 20 °C
粒子特性	データなし
爆発特性	データなし
酸化特性	なし
表面張力	71.2 mN/m at 23 °C

### 9.2 その他の安全情報

表面張力

71.2 mN/m at 23 °C

## 10. 安定性及び反応性

### 10.1 反応性

データなし

### 10.2 化学的安定性

データなし

### 10.3 危険有害反応可能性

データなし

### 10.4 避けるべき条件

データなし

### 10.5 混触危険物質

強酸化剤

### 10.6 危険有害な分解生成物

火災の場合:項目5を参照

---

## 11. 有害性情報

### 11.1 毒性情報

#### 急性毒性

LD50 経皮 - ウサギ - 15,433 mg/kg

備考: (RTECS)

備考: (ECHA)

LC50 吸入 - ラット - オス - 4 h - 17.8 mg/l - 蒸気

備考: (ECHA)

LD50 経口 - ラット - オスおよびメス - 3,500 mg/kg

#### 皮膚腐食性 / 刺激性

結果: 中等度の皮膚刺激 - 24 h

皮膚 - ウサギ

#### 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

眼 - ウサギ

結果: 軽度の眼刺激

備考: (ECHA)

#### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

結果: 陰性

備考: (IUCLID)

パッチテスト: - ヒト

#### 生殖細胞変異原性

方法: OECD 試験ガイドライン 476

試験タイプ: Ames 試験

テストシステム: *Salmonella typhimurium*

方法: OECD 試験ガイドライン 471

結果: 陰性

試験タイプ: ハムスター

試験タイプ: 変異原性(in vivo哺乳類骨髓細胞遺伝学的試験、染色体分析)

種: マウス

投与経路: 吸入

結果: 陰性

方法: OECD 試験ガイドライン 474

結果: 陰性

方法: OECD 試験ガイドライン 473

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

テストシステム: 卵巣

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

結果: 陰性

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

テストシステム: Mouse lymphoma test

試験タイプ: 変異原性(ほ乳類での細胞試験)

#### 発がん性

データなし

#### 生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 - 聴力器官

#### 誤えん有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

## 11.2 追加情報

反復投与毒性 - ラット - オスおよびメス - 経口 - 90 d - 無毒性レベル - 75 mg/kg - 最小毒性レベル

眠気

めまい

痙攣

十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

昏睡状態

頭痛

倦怠感

中枢系障害

全身への影響

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

中枢神経系抑鬱, 吐き気, 頭痛, 嘔吐, 運動失調。 , 振戦

RTECS: DA0700000

- 250 mg/kg

---

## 12. 環境影響情報

### 12.1 生態毒性

## 魚毒性

半静止試験 LC50 - *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス) - 4.2 mg/l - 96 h

(OECD 試験ガイドライン 203)

ミジンコ等の水生無脊

止水式試験 EC50 - *Daphnia magna* (オオミジンコ) - 1.8 - 2.4 mg/l - 48 h

椎動物に対する毒性

(US-EPA)

藻類に対する毒性

止水式試験 EC50 - *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻) - 3.6 mg/l - 96 h

(US-EPA)

微生物毒性

EC50 - *Photobacterium phosphoreum* (フォトバクテリウム - ホスホレウム) -

9.68 mg/l - 30 min

備考: (IUCLID)

## 12.2 残留性・分解性

生分解性

好気性 - 曝露時間 28 d

結果: 約79% - 易分解性。

(ISO 14593)

## 12.3 生体蓄積性

分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は予想されません。

## 12.4 土壌中の移動性

データなし

## 12.5 PBT および vPvB の評価結果

化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。

## 12.6 内分泌かく乱性

データなし

## 12.7 他の有害影響

データなし

---

# 13. 廃棄上の注意

## 13.1 廃棄物処理方法

データなし

---

# 14. 輸送上の注意



## 14.1 国連番号

ADR/RID (陸上規制): 1175 IMDG (海上規制): 1175 IATA-DGR (航空規制): 1175

## 14.2 国連輸送名

ADR/RID (陸上規制): ETHYLBENZENE

IMDG (海上規制): ETHYLBENZENE

IATA-DGR (航空規制): Ethylbenzene

## 14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID (陸上規制): 3 IMDG (海上規制): 3 IATA-DGR (航空規制): 3

## 14.4 容器等級

ADR/RID (陸上規制): II IMDG (海上規制): II IATA-DGR (航空規制): II

## 14.5 環境危険有害性

非該当

ADR/RID: 非該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当): IATA-DGR (航空規制): 非該当

## 14.6 特別の安全対策

なし

## 14.7 混触危険物質

強酸化剤

---

# 15. 適用法令

## 15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

### 国内適用法令

消防法:

第4類:引火性液体, 第二石油類, 危険等級III, 非水溶性液体

毒物及び劇物取締法:

非該当

### 労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則:

第二类物質 - エチルベンゼン

有機溶剤中毒予防規則:

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物:

法第57条 (施行令第18条) - エチルベンゼン

名称等を通知すべき危険物及び有害物:

法第57条の2 (施行令別表第9) - エチルベンゼン

化学物質排出把握管理促進法:

第1種指定化学物質 - エチルベンゼン

---

## 16. その他の情報

### 略語と頭字語

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

LC50: 致死濃度 50%

TWA: 時間加重平均

STEL: 短期暴露限度

RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

LD50: 致死量 50%

IMDG: 国際海上危険物

IATA: 国際航空運送協会

EC50: 有効濃度 50%

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

### 参考文献

- 【1】労働安全衛生法 ウェブサイト <https://www.mhlw.go.jp>
- 【2】化学物質審査規制法（化審法） <https://www.env.go.jp>
- 【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） <https://www.chemicoco.env.go.jp>
- 【4】NITE化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP） <https://www.nite.go.jp/>
- 【5】カメオケミカルズ公式サイト <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>
- 【6】ChemIDplus、ウェブサイト <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>
- 【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト <https://echa.europa.eu/>
- 【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイト <http://www.echemportal.org/echemportal/index?>  
<http://www.echemportal.org/echemportal/index?>  
pageID=0&request\_locale=en
- 【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイト <http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>
- 【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイト <http://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp>
- 【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト <https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm>
- 【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト <http://www.iarc.fr/>
- 【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイト <http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>
- 【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

#### 免責事項:

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。